

# ユビキタスネット社会における 新たな地域ICTサービスの実現に関する 調査事業

---

住民の健康づくりサポートサービス  
和歌山県 白浜町

平成19年3月20日

(株)サイバーリンクス CDE開発室・部長  
和歌山地域医療情報ネットワーク協議会・幹事  
道本 浩司

# 健康づくりサポートサービス 調査体制



調査統括

和歌山地域医療情報ネットワーク協議会

代表幹事: 和歌山県立医科大学先端医療研究所・入江真行

## ニーズ調査

地域住民に対するアンケート調査

自治体・公共機関・民間に対する聞き込み調査

## システム連携調査

自治体・公共機関・民間に対する聞き込み調査

## その他の調査

法での規制、事業化に向けた机上調査

課題の洗い出し  
と解決策の検討

サービスの実現  
を目指す

和歌山情報サービス産業クラスター  
(和歌山大学システム工学部より技術指導)



# 和歌山地域医療情報ネットワーク協議会

- ・産・官・学・医のフラットな連携で構成。
- ・平成17年6月設立。(現在NPO法人化にむけ申請手続き中)
- ・情報通信技術の活用により、和歌山県における保健医療分野の地域連携を推進し、保健医療の質の向上と社会的要請に応えることを目的とする。

(体制)	顧問	和歌山県立医科大学 教授	山中 昇
	代表幹事	和歌山県立医科大学 助教授	入江 真行
	幹事	国立病院機構 南和歌山医療センター 院長	中井 國雄
		伊都医師会「ゆめ病院」 初代院長	小西 紀彦
		(株)テレビ和歌山 取締役	平原 佳和
		(株)サーバーリンクス CDE開発室 室長	道本 浩司

## (活動)

### 1. シンポジウムの開催

- 第1回 2005年6月11日 参加者95名
- 第2回 2006年2月18日 参加者90名
- 第3回 2006年6月10日 参加者90名
- 第4回 2007年6月02日 開催予定



### 2. メールングリスト運営

### 3. ホームページ運営

URL: <http://www.wamina.jp/>

### 4. 研究活動

#### ■平成17年度:総務省「インターネットのIPv6への移行の推進のための実証及び調査研究に係る請負事業」

- ・和歌山県内にて、IPv6地域医療ネットワークの実証実験を実施

#### ■平成18年度:総務省「ユビキタスネット社会における新たな地域ICTサービスの実現に関する調査事業」

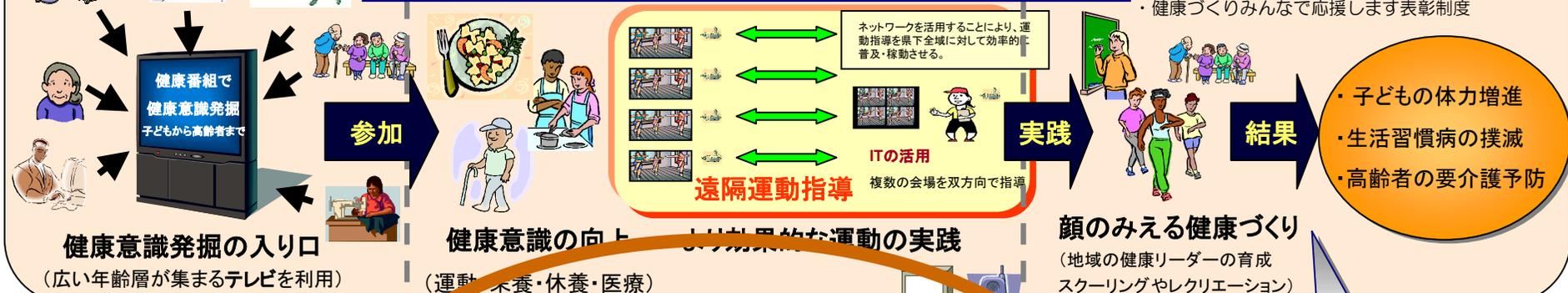
- ・白浜町にて「健康づくりサポートサービス」の調査研究を実施中

## (関連団体)

- ・WIDA(和歌山県情報化推進協議会)

# 地域住民の為の健康環境づくりグランドデザイン (健康づくりコミュニティの構築)

- ・地域住民がささえあう健康づくり
- ・メディアミックスでの各年代への健康情報提供
- ・地域の健康指導者の育成
- ・健康づくりみんなで応援します表彰制度



**健康意識発掘の入り口**  
(広い年齢層が集まるテレビを利用)

**健康意識の向上**  
(運動・栄養・休養・医療)

**より効果的な運動の実践**  
(ネットワークを活用することにより、運動指導を県下全域に対して効率的な普及・移動させる)

**顔のみえる健康づくり**  
(地域の健康リーダーの育成、スクーリングやレクリエーション)

- ・子どもの体力増進
- ・生活習慣病の撲滅
- ・高齢者の要介護予防

テレビを使った健康意識発掘事業

ICTを使った健康づくりサポート事業

ふれあい創出事業

健康サービス提供

住民の健康づくりサポートサービス

会費 個別サービス

個人向け付加価値健康サービス

医療面での運動リスク管理

つれもて・わかやま健康コンソーシアム



企業連携

連携

NPO運営母体

- ・ワンストップ・サービスの提供
- ・インセンティブ管理
- ・健康でささえあう地域づくり

- ・健康情報番組「わかやま健康支えあい倶楽部」の放映
- ・ITを利用した遠隔運動指導
- ・運動の場と専門家による運動指導の提供
- ・ふれあいの場の提供(レクリエーションやスクーリング)
- ・健康データベースシステムの提供
- ・健康ポータルサイトの提供
- ・人材派遣(健康づくりインストラクター・ITサポーターなど)
- ・栄養指導食材パック・レシピなどの販売(流通業との連携)
- ・特典つき会員組織の運営管理と拡充

アドバイザー連携  
和歌山大学  
和歌山県立医科大学

アウトソーシング

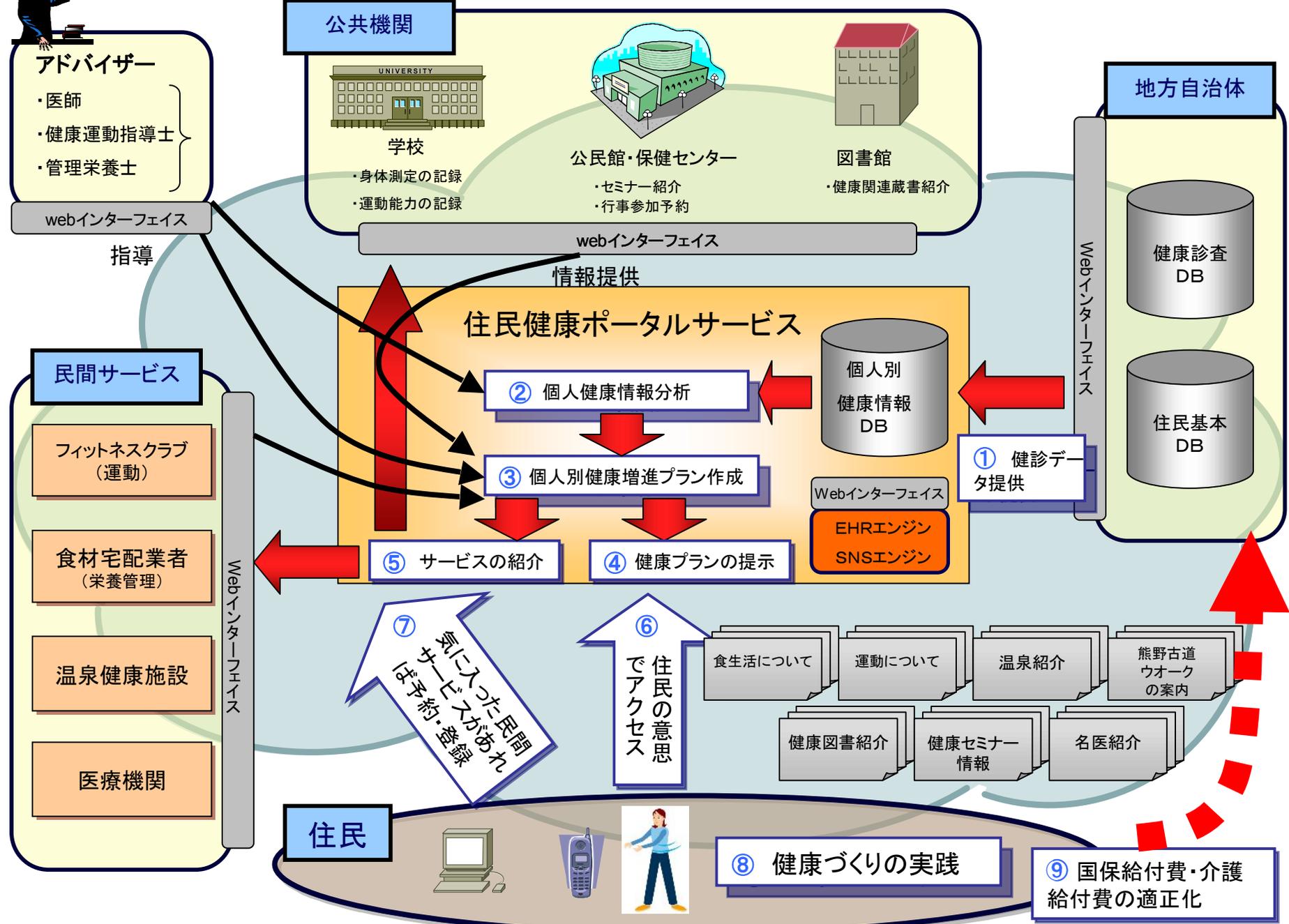
地域住民向け統合型生活習慣病予防サービス

市町村  
課題: 介護・健康保険費の適正化

予防医療の指導・実践をNPOにアウトソーシング

介護・保健医療費適正化

# 住民の健康づくりサポートサービス



# 「健康づくりサポートサービス」 住民に対するニーズ調査

白浜町やその周辺で実施される健康やICT関連の行事において、対面での調査員による質問紙法(アンケート)で実施した。

**・各種イベントでのアンケート調査** 一般住民向けの健康に対する意識調査と「健康づくりサポートサービス」に関するニーズ調査である。アンケートは5箇所延べ7日間実施した結果、合計650件の住民アンケートを回収した。

日時 (2006年)	イベント名	主催	場所	アンケート 回収件数
10月07日~08日	インフォフェア2006	和歌山情報サービス産業協会	和歌山市	309件
10月22日	しらはま文化と福祉の集い白浜会場	白浜町	白浜町	92件
11月24日	出張健康講座	南和歌山医療センター	田辺市	35件
11月26日	しらはま文化と福祉の集い日置川会場	白浜町	白浜町	37件
12月02日~03日	U遊祭2006	B i g ・ U活用推進協議会事務局	田辺市	177件

**・Webでのアンケート調査** 一般住民向けの健康に対する意識調査と「健康づくりサポートサービス」に関するニーズ調査である。アンケートはWeb上で延べ7日間実施した結果、合計98件の住民アンケートを回収した。

期間 (2006年)	アンケート実施サイト名	アンケート 回収件数
10月23日~12月31日	<a href="http://www.wamina.jp">http://www.wamina.jp</a> アンケート期間中は白浜町の公式ホームページよりリンクしていただいた。	98件



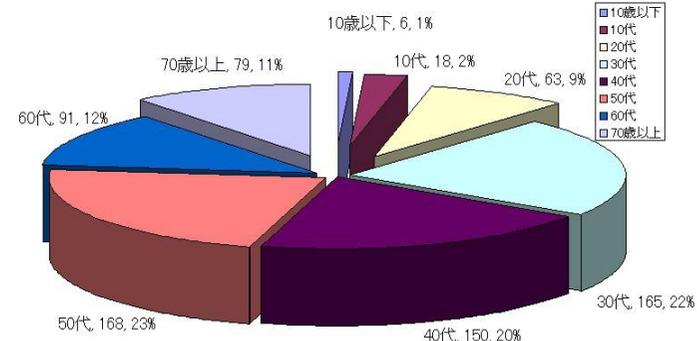
# 「健康づくりサポートサービス」調査概要及び調査結果

## ・住民のニーズ調査

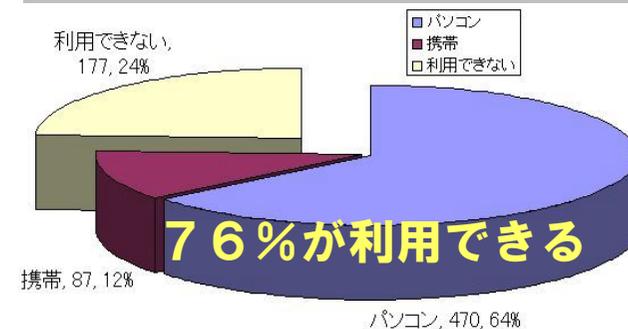
## ・健康関連の行政や民間事業者のニーズ調査及び現状のシステムの調査

分類	調査先/会場	10月	11月	12月	1月	2月	3月
住民	インフォフェア2006	■					
	しらはま文化と福祉の集い白浜会場		■				
	南和歌山医療センター出張健康講座			■			
	しらはま文化と福祉の集い日置川会場			■			
	U遊祭2006				■		
	白浜町役場職員					■	
	テレビ和歌山健康番組						■
インターネット上のホームページでの調査	■	■	■	■	■	■	
地方自治体	総務課			■			
	企画財政課			■			
	民生課				■		
公共機関	白浜保険センター		■				
	白浜町教育委員会			■			
	白浜町社会福祉協議会			■			
	紀南図書館(和歌山県立図書館)		■				
民間	(株)ワカヤマアスレティクス		■				
	和歌山県南紀スポーツセンター		■				
	リバーユスバひきがわ			■			
	(株)寿屋			■			
	訪問ステーション たんぽぽ		■				
	ケアプランセンターまごの手		■				
	(有)プロデュース		■				
	南紀白浜福祉会 成華苑		■				
医療機関	南和歌山医療センター		■				
	白浜はまゆう病院			■			
	国民健康保険直営川添診療所				■		
	西富田クリニック					■	
	鮎川診療所						■
	日置診療所						■
	三舞診療所						■
県関連	和歌山県国保連合会					■	
	和歌山県健康づくり推進課						■

## アンケート回答者の年齢層

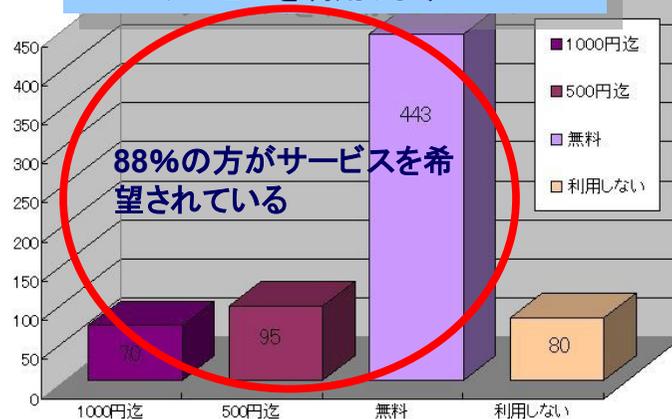


## アンケート回答者のインターネット使用率

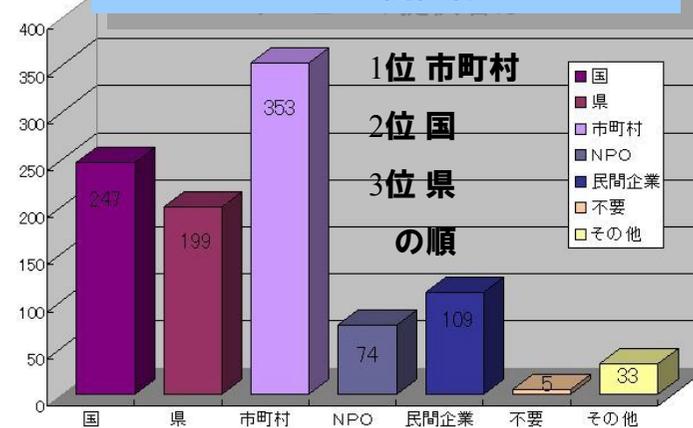


アンケートで  
住民のニーズが  
浮き彫りになった

## サービスを利用しますか？



## サービスの提供者は？



# SOA連携による生涯健康医療電子記録(EHR)構築

EHR(Electronic health record)

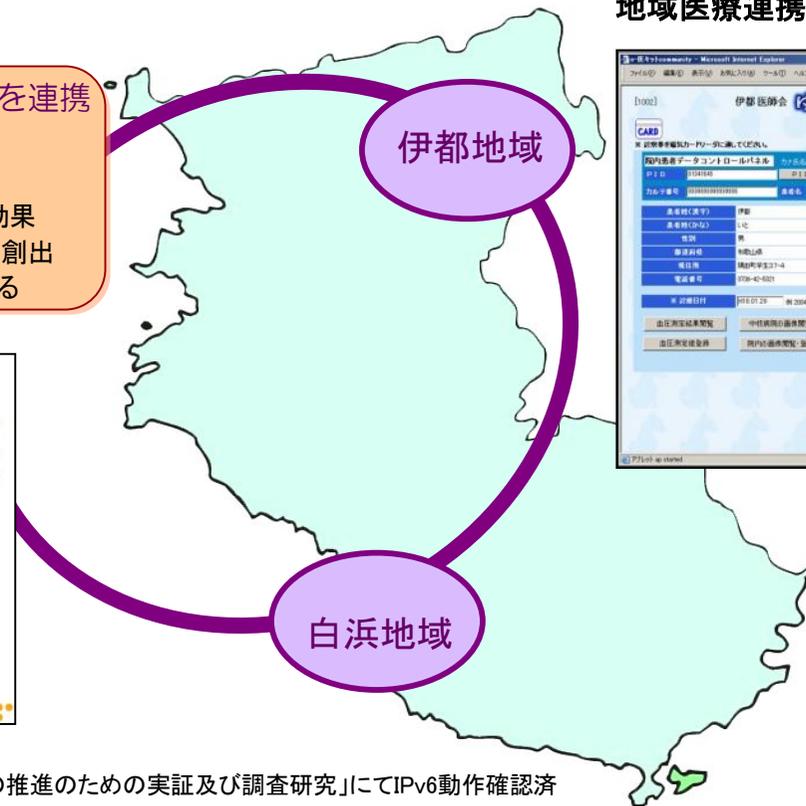
- ・ SOA連携でEHRを実現(和歌山県内で既に稼働中のシステムを活用)

EHRエンジン	伊都医師会「ゆめ病院」※ http://www.ito-med.or.jp	和歌山県伊都地方で検査結果・画像情報共有の地域医療情報共有システムとして平成14年より稼働中、現在健康管理システムとしての機能追加に取組み中。
	こちら健康村184番地 http://www.nc-science.com	Web上で体重・身長・血圧・運動データ等の記録、およびコミュニケーションツールによるグループダイナミクス効果で健康的な行動変容を促す仕組みである。



WAMINAを核とし県内のシステムを連携

- ・ 既存システムを連携することによる波及効果
- ・ 地域における新たな健康サービス産業の創出
- ・ 地域にノウハウが残りに人材育成につながる



地域医療連携システム 伊都医師会「ゆめ病院」※



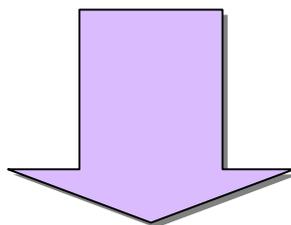
※ 伊都医師会「ゆめ病院」

- ・ 平成17年度: 総務省「インターネットのIPv6への移行の推進のための実証及び調査研究」にてIPv6動作確認済
- ・ 平成18年度: 情報化促進貢献で総務大臣賞受賞

## 調査事業のまとめ

インターネットを利用した健康づくりの支援サービスと、住民の健康意識の発掘によって…

- 行政だけでなく、地域の民間事業者もサービス連携することによって、住民にとって、統合された利便性のあるサービスが生まれる。
- 地域の主体が協力することで、住民同士のコミュニケーションを生み、地域ぐるみの社会を創る。



- 住民サイドに立った健康づくりが実現！
- 地域産業等の活性化が実現！
- 地域コミュニティの再生が実現！
- 何よりも、介護・保険医療費の適正化が実現！